

愛媛県砥部町

補正予算の概要

補正予算の内容をお知らせします。

なお、端数処理の関係で数値と合計が一致しない場合があります。

作成 企画財政課

令和 6 年 9 月 6 日提出

第1 予算規模

単位：千円

内 容	6 年度			前年度	増減額 C - D	増減率 E / D × 100
	現計予算	9 月補正	合計	9 月補正後 累計額		
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)
一般会計	10,507,887	682,470	11,190,357	9,230,824	1,959,533	21.2%
特別会計の計	5,088,169	34,265	5,122,434	5,160,393	△ 37,959	△ 0.7%
国民健康保険事業特別会計	2,289,212	576	2,289,788	2,359,255	△ 69,467	△ 2.9%
事業勘定	2,234,551	379	2,234,930	2,301,176	△ 66,246	△ 2.9%
直営診療施設勘定	54,661	197	54,858	58,079	△ 3,221	△ 5.5%
後期高齢者医療特別会計	390,912	49	390,961	327,267	63,694	19.5%
介護保険事業特別会計	2,355,519	33,640	2,389,159	2,423,890	△ 34,731	△ 1.4%
保険事業勘定	2,313,939	33,640	2,347,579	2,381,081	△ 33,502	△ 1.4%
介護サービス事業勘定	41,580		41,580	42,809	△ 1,229	△ 2.9%
とべの館特別会計	52,526		52,526	49,981	2,545	5.1%
企業会計の計	1,870,741	△ 5,924	1,864,817	1,617,320	247,497	15.3%
下水道事業会計	966,532	△ 8,010	958,522	906,038	52,484	5.8%
公共下水道事業	865,052	△ 8,014	857,038	791,423	65,615	8.3%
収益的支出	364,663	△ 8,014	356,649	354,101	2,548	0.7%
資本的支出	500,389		500,389	437,322	63,067	14.4%
農業集落排水事業	41,592		41,592	42,943	△ 1,351	△ 3.1%
収益的支出	28,325		28,325	30,098	△ 1,773	△ 5.9%
資本的支出	13,267		13,267	12,845	422	3.3%
浄化槽事業	59,888	4	59,892	71,672	△ 11,780	△ 16.4%
収益的支出	59,864		59,864	71,639	△ 11,775	△ 16.4%
資本的支出	24	4	28	33	△ 5	△ 15.2%
水道事業会計	904,209	2,086	906,295	711,282	195,013	27.4%
収益的支出	326,507	99	326,606	343,684	△ 17,078	△ 5.0%
資本的支出	577,702	1,987	579,689	367,598	212,091	57.7%
合計	17,466,797	710,811	18,177,608	16,008,537	2,169,071	13.5%

第2 一般会計補正予算（第2号）

1 歳入歳出補正

6億8,247万円追加し、累計は111億9,035万7千円となります。

歳出補正の内容は以下のとおりです。

（全般的事項）

10月1日からの郵便料金改定に伴い、下記のとおり通信運搬費等を追加します。

郵便料金改定に伴う補正額内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
総務管理費	289	一般事務事業
選挙費	802	町長及び町議会議員選挙費
社会福祉費	5	国民年金事務費 ※全額、国の国民年金事務費交付金を充当
	161	国民健康保険事業特別会計への繰出金
	12	後期高齢者医療総務費
	49	後期高齢者医療特別会計への繰出金
	4	重度心身障がい者医療費助成事業費 ※財源として、県の重度心身障がい者医療費補助金2千円を充当
児童福祉費	4	ひとり親家庭医療費助成事業費 ※財源として、県のひとり親家庭医療費補助金2千円を充当
保健衛生費	4	母子健診費
	5	母子健康教育費
	51	検診費
	7	精神保健費
	9	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業費 ※全額、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施受託事業収入を充当
教育総務費	21	事務局費
合 計	1,423	

10月1日からの公金の振込手数料の有料化に伴い、下記のとおり手数料を追加します。

公金の振込手数料有料化に伴う補正額内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
社会福祉費	1	国民年金事務費 ※全額、国の国民年金事務費交付金を充当
	16	重度心身障がい者医療費助成事業費 ※財源として、県の重度心身障がい者医療費補助金8千円を充当
児童福祉費	9	ひとり親家庭医療費助成事業費 ※財源として、県のひとり親家庭医療費補助金4千円を充当
	9	乳幼児医療費助成事業費 ※財源として、県の乳幼児医療費助成事業補助金4千円を充当
合 計	35	

1 款 議会費 131 万 7 千円の増額（累計 1 億 95 万 1 千円）

○人件費 40 万 1 千円を追加します。

<議会費関係>

○砥部町議会議員の報酬について、砥部町特別職報酬等審議会の答申に基づき、次期改選時期の令和 7 年 2 月から増額改定するため、議員報酬 91 万 6 千円を追加します。

砥部町議会議員報酬改定内訳

単位：千円

役 職	現行報酬 (月額)	改定後 (月額)	補正額 (2 月、3 月増額分)	備 考
議 長	319	357	76	
副議長	260	290	60	
議 員	239	269	780	13 人分
合 計			916	

2 款 総務費 5 億 2,435 万 2 千円の増額（累計 28 億 1,796 万 1 千円）

○人件費 2,512 万 4 千円を追加します。

<総務管理費関係>

○台湾の^{シンペイシンイーク}新北市鶯歌区と砥部町で、陶芸や観光分野における相互交流を促進するため、鶯歌区を訪問し、協定を締結します。町長ほか職員 2 人の旅費 197 万円を追加します。

○令和 5 年度に認定した非常勤職員公務災害について、入・通院費に係る療養費の不足が見込まれるため、災害補償費 55 万円を追加します。

※全額、非常勤職員公務災害補償保険金を充当します。

○定額減税と 10 月からの児童手当拡充に対応するため、人事給与システムを改修します。委託料 82 万 5 千円を追加します。

※財源として、国の子ども・子育て支援事業費補助金 44 万円を充当します。

○12 月 15 日に開催予定の合併 20 周年記念式典について、関係経費 136 万 7 千円を追加します。

合併 20 周年記念式典関係経費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
需用費	227	消耗品費 100 印刷製本費 127
委託料	1,140	記念映画上映 249 式典運営関係 248 合併 20 周年記念懸垂幕作成 99 記念式典用吊看板・立看板作製 83 記念式典手話通訳 31 記念事業コンサート企画運営業務 400 コンサート出演者送迎バス運転 30
合 計	1,367	

○地方財政法第 7 条の規定に基づき、令和 5 年度決算剰余金の 2 分の 1 の金額を財政調整基金に積み立てます。積立金 4 億 9,032 万 4 千円を追加します。

- 庁舎浄化槽の送風機（ブロワ）が故障したため更新します。工事請負費 57 万 4 千円を追加します。
- ふるさと納税の申込のピークである 12 月前に、町特産品 PR のため、首都圏の県関係企業を訪問するとともに、他県自治体の先進的な取組みを把握するため、ふるさと納税イベント「ふるさとチョイス大感謝祭」を視察します。職員 2 人の旅費 19 万 4 千円を追加します。

※全額、ふるさと応援寄附金を充当します。

- 令和 6 年能登半島地震の被災地支援の一環として、ふるさと納税災害支援代理寄附受付により受領した寄附金を、石川県珠洲市と輪島市に交付します。関係経費 46 万 3 千円を追加します。

※全額、ふるさと応援寄附金を充当します。

ふるさと納税災害支援代理寄附交付金関係経費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
役務費	5	ふるさと納税決済手数料
負担金補助及び交付金	458	ふるさと納税災害支援代理寄附交付金（珠洲市・輪島市）
合 計	463	

- 松山南高等学校砥部分校教育寮（仮称）の内装工事で使用する県産木材に係る経費に、県の県関連施設木材利用推進事業費補助金 500 万円を充てるため、一般財源との財源組替を行います。

<戸籍住民基本台帳費関係>

- 戸籍への氏名の振り仮名記載が法制化されることに伴い、住民に対する通知書発行などの機能整備のため、戸籍情報システムを改修します。委託料 187 万円を追加します。

※全額、国の社会保障・税番号制度システム整備費補助金を充当します。

3 款 民生費 1 億 2,646 万 9 千円の増額（累計 37 億 3,185 万 1 千円）

- 人件費 2,977 万 8 千円を追加します。

<社会福祉費関係>

- 障害支援区分認定調査のための職員日当に不足が見込まれるため、旅費 2 千円を追加します。
- 国保診療所避難誘導灯等の修繕費用に充てるため、直営診療施設勘定への繰出金 19 万 7 千円を追加します。

<児童福祉費関係>

- 旧宮内保育所解体事業について、借入を予定していた公共施設等適正管理推進事業債 490 万円を取り止め、一般財源との財源組替を行います。
- 令和 5 年度に実施したアイグラン保育園宮内、アイグランこども園麻生の施設整備に対する国庫補助事業について、実績額に対し超過交付を受けていた補助金を返還します。返還金 3,585 万 3 千円を追加します。

民間保育所・認定こども園整備補助金返還金内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
償還金利子及び割引料	35,173	就学前教育・保育施設整備補助金返還金
	680	子ども・子育て支援施設整備交付金返還金
合 計	35,853	

○若年出産世帯奨学金返還支援事業補助金について、執行状況等を踏まえ補助金 40 万円を減額します。

※財源としていた、県のえひめ人口減少対策総合交付金 20 万円を減額します。

○保育士確保のため、えひめ人口減少対策総合交付金を活用し、県外から移住し町内の私立保育所等に就職する保育士の引越費用や家賃等の一部を補助します。UIJ ターン保育士支援事業補助金 40 万円を追加します。

※財源として、県のえひめ人口減少対策総合交付金 20 万円を充当します。

○児童手当法の改正に伴い、10 月から次のとおり抜本的な拡充が行われるため、関係経費 6,018 万円を追加します。

①所得制限の撤廃

②支給対象児童を高校生年代（18 歳到達後の最初の年度末まで）に延長

③第 3 子以降の支給額が月額 1 万 5 千円から 3 万円に増額

④第 3 子以降の加算の際の児童数のカウントを高校生年代から大学生年代（22 歳到達後の最初の年度末まで）に拡大

⑤支払回数を年 3 回から年 6 回に増加

※財源として、国の児童手当負担金 4,728 万 1 千円、国の子ども・子育て支援事業費補助金 301 万 4 千円、県の児童手当負担金 617 万 9 千円を充当します。

児童手当関係経費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
職員手当等	508	時間外勤務手当
需用費	10	消耗品費
役務費	22	振込手数料
扶助費	59,640	児童手当
合 計	60,180	

○保育所へ入所している園児 1 名の保育料に算定誤りがあり、過大請求となっていたため還付します。保育所使用料還付金 18 万 9 千円を追加します。

4 款 衛生費 303 万 9 千円の増額（累計 8 億 7,052 万 6 千円）

○人件費 686 万 7 千円を減額します。

<保健衛生費関係>

○がんに関与された方が、治療を受けながら生き生きと社会参加等を継続するための支援として、治療に伴う外見の変化を補う補整具等の購入に対し補助します。がん患者医療用ウィッグ等購入費助成金 36 万円を追加します。

○新型コロナワクチン定期接種事業に、一般社団法人 新薬・未承認薬等研究開発支援センターの新型コロナ定期接種ワクチン確保事業助成金 3,548 万 2 千円を充てるため、一般財源との財源組替を行います。

○伊予地区広域斎場聖浄苑改築事業について、旧館棟の解体中に、集塵機からダイオキシン類が検出されたため、除去作業に伴う負担金 984 万 7 千円を追加します。

○不妊治療費等助成金について、執行状況等を踏まえ補助金 37 万 7 千円を減額します。

6 款 農林水産業費 903 万 8 千円の増額（累計 2 億 6,223 万 2 千円）

○人件費 223 万 2 千円を減額します。

<農業費関係>

- 果樹等の産地化を推進するため、農業団体が奨励する優良品種の苗木等の購入に対し補助します。
奨励果樹等育成対策事業費補助金 402 万 7 千円を追加します。
- 果実の品質向上対策として、マルチ栽培を推進するため資材の購入に対し補助します。マルチ栽培推進事業費補助金 107 万 1 千円を追加します。
- 環境への負荷低減や安全かつ良質な農作物の需要拡大に対応するため、有機野菜等の面積拡大に必要な農業機械の導入に対し補助します。有機野菜等面積拡大支援事業費補助金 33 万 7 千円を追加します。
※財源として、県の有機野菜等面積拡大支援事業費補助金 22 万 5 千円を充当します。
- 七折小梅の老木改植に伴う未収益期間の栽培管理経費を支援します。なお梅組合経営支援交付金 428 万 2 千円を追加します。
- 農業用施設（農道・水路等）において、9 月以降の豪雨・台風等による倒木・落石や土砂等の撤去に必要な費用の不足が見込まれるため、機器等借上料 150 万円を追加します。

<林業費関係>

- こぶし食堂のグリストラップ蓋が腐食しているため改修します。修繕料 5 万 3 千円を追加します。

7 款 商工費 598 万 6 千円の減額（累計 1 億 8,987 万 4 千円）

○人件費 598 万 6 千円を減額します。

8 款 土木費 4,925 万 6 千円の増額（累計 6 億 2,454 万 7 千円）

○人件費 30 万 6 千円を追加します。

<道路橋りょう費関係>

- 町道において、9 月以降の豪雨・台風等による倒木・落石や土砂等の撤去に必要な費用の不足が見込まれるため、機器等借上料 700 万円を追加します。
- 町道の工事請負費 1,500 万円を追加します。

道路維持費内訳

単位：千円

地図 番号	路 線 名 等	区 分	工 事 概 要	補正額
①	町道御坂川支線	路側工	施工延長 L=45.0m 擁壁工 V=17 m ³ 仮設防護柵工 L=42m	3,000
②	町道頭の向線他 1 線	排水工	施工延長 L=90.0m U 型側溝工 L=63m 排水工 L=90m 集水桝工 N=7 箇所	9,000
③	町道岩谷口ゴミ線他 1 線	路側工	施工延長 L=65.0m 擁壁工 V=23 m ³ 排水工 L=16m 舗装工 A=44 m ²	3,000
合 計				15,000

○県道伊予川内線から医療技術大学へ向かう町道高尾田上南一丁地線において、下水道事業として実施される下水道管の布設に伴う舗装復旧工事費用の一部を負担します。負担金 561 万 3 千円を追加します。

○町道客大谷線の道路を拡幅するため、用地の分筆登記と改良工事を行います。関係経費 2,100 万円を追加します。

道路新設改良関係経費内訳

単位：千円

地図 番号	路 線 名 等	区 分	業 務 内 容	事業費
④	町道客大谷線	分筆登記	分筆登記事務 N=1 式（大南 1764 番他 5 筆）	3,000
		道路拡幅	施工延長 L=61m 道路幅員 W=4.0m 擁壁工 L=104m 排水工 L=60m 舗装工 A=250 m ²	18,000
		合 計		21,000

<都市計画費関係>

○10 月からの児童手当拡充に伴い、公共下水道事業会計職員の児童手当支給対象者が増加したため、公共下水道事業会計負担金 4 万円を追加します。

<住宅費関係>

○ブロック塀の倒壊の恐れがある特定空き家について、略式代執行によりブロック塀を撤去します。工事請負費 29 万 7 千円を追加します。

9 款 消防費 53 万 3 千円の増額（累計 6 億 8,684 万 5 千円）

<消防費関係>

○令和 7 年度「第 26 回全国女性消防操法大会」に県代表として出場予定の本町消防団女性分団が、大会入賞に向け、機運の醸成と団員士気の高揚を図ることを目的に、3 大会連続入賞の山口県和木町女性分団を視察します。関係経費 23 万 3 千円を追加します。

女性分団視察関係経費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
旅費	157	費用弁償（女性団員 10 名、副団長 1 名）
	43	普通旅費（砥部消防署員 2 名、町職員 1 名）
使用料及び賃借料	33	有料道路通行料（松山 IC⇄大竹 IC）
合 計	233	

○地震での家具や電化製品などの転倒や移動による人的被害を防止するため、家具等の固定器具の購入に対し補助します。家具等固定支援補助金 30 万円を追加します。

※財源として、県の家具等固定加速支援事業補助金 10 万円を充当します。

10 款 教育費 2,554 万 8 千円の減額（累計 11 億 7,035 万 7 千円）

○人件費 4,741 万 3 千円を減額します。

<教育総務費関係>

○文化庁の子供舞台芸術鑑賞体験支援事業として実施される「一粒萬倍 A SEED～愛媛の女神と五穀豊穡の物語」を、砥部中学校 1 年生が鑑賞するため、移動に係る大型バス 4 台の借上料 25 万 6 千円を追加します。

<小学校費関係>

○小学校の消火器 37 本が使用期限を迎えるため更新します。消耗品費 24 万 4 千円を追加します。

小学校消火器更新経費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
麻生小学校	27	消火器 4 本
砥部小学校	217	消火器 33 本
合 計	244	

○小学校のトイレ洋式化に伴い、トイレの床が従来の湿式から乾式に変わるため、清掃に必要なモップ等、新たな掃除用具を購入します。消耗品費 15 万 2 千円を追加します。

小学校トイレ清掃用具購入経費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
宮内小学校	128	掃除用具庫 16 箇所分
広田小学校	24	掃除用具庫 6 箇所分
合 計	152	

<中学校費関係>

○5 月から運用を開始した砥部中学校のサポートルームに、児童生徒が安心できる環境整備のため、ついでとパーテーションホワイトボードを購入します。備品購入費 10 万 4 千円を追加します。

<社会教育費関係>

○文化会館のトイレの和式便器を洋式化するため、関係経費 2,065 万 8 千円を追加します。

砥部町文化会館トイレ改修工事関係経費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
委託料	792	工事監理業務
工事請負費	19,866	和式便器 16 基の洋式化
合 計	20,658	

○中央公民館の消火器 49 本と千里地区公民館の消火器 4 本が使用期限を迎えるため更新します。消耗品費 38 万円を追加します。

<保健体育費関係>

○高市町民体育館の消火器 4 本と旧高市小学校校舎の消火器 3 本が使用期限を迎えるため更新します。消耗品費 5 万円を追加します。

財源は、次のとおりです。

- 町税 △7,963 万 2 千円
 - ・個人町民税 △7,963 万 2 千円
- 地方特例交付金 7,963 万 2 千円
 - ・定額減税減収補填特例交付金 7,963 万 2 千円
- 地方交付税 7,526 万円
 - ・普通交付税 7,526 万円
- 国庫支出金 5,261 万 1 千円
 - ・児童手当負担金 4,728 万 1 千円
 - ・社会保障・税番号制度システム整備費補助金 187 万円
 - ・子ども・子育て支援事業費補助金 345 万 4 千円
 - ・国民年金事務費交付金 6 千円
- 県支出金 1,152 万 4 千円
 - ・児童手当負担金 617 万 9 千円
 - ・県関連施設木材利用推進事業費補助金 500 万円
 - ・重度心身障がい者医療費補助金 1 万円
 - ・ひとり親家庭医療費補助金 6 千円
 - ・乳幼児医療費助成事業補助金 4 千円
 - ・有機野菜等面積拡大支援事業費補助金 22 万 5 千円
 - ・家具等固定加速支援事業補助金 10 万円
- 寄附金 65 万 7 千円
 - ・ふるさと応援寄附金 65 万 7 千円
- 諸収入 3,604 万 1 千円
 - ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施受託事業収入 9 千円
 - ・非常勤職員公務災害補償保険金 55 万円
 - ・新型コロナ定期接種ワクチン確保事業助成金 3,548 万 2 千円
- 町債 △1,718 万 7 千円
 - ・公共施設等適正管理推進事業債 △490 万円
 - ・臨時財政対策債 △1,228 万 7 千円
- 一般財源 5 億 2,356 万 4 千円
 - ・繰越金 5 億 2,356 万 4 千円

2 地方債補正

- 旧宮内保育所解体事業の財源としていた公共施設等適正管理推進事業債 490 万円を減額します。
- 普通交付税の算定により発行可能限度額が確定したため、臨時財政対策債を 1,228 万 7 千円減額します。

今年度の起債予定額は次のとおりです。

令和 6 年度起債限度額

単位：千円

起債の目的	現計予算	補正額	補正後
公共事業等	18,200		18,200
一般単独事業	559,600		559,600
公共施設等適正管理推進事業	66,400	△4,900	61,500
旧宮内保育所解体事業	4,900	△4,900	0
緊急防災・減災事業	128,500		128,500
過疎対策事業	104,500		104,500
一般会計出資	40,000		40,000
学校教育施設等整備事業	82,900		82,900
臨時財政対策	30,000	△12,287	17,713
一般補助施設整備等事業	83,700		83,700
緊急自然災害防止対策事業	31,500		31,500
合 計	1,145,300	△17,187	1,128,113

第3 特別会計補正予算

1 国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

＜事業勘定＞

37万9千円増額し、累計は22億3,493万円となります。内容は次のとおりです。

○10月1日からの郵便料金改定に伴い、通信運搬費35万2千円を追加します。

郵便料金改定に伴う補正額内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
一般管理費	42	※全額、一般会計からの繰入金を充当
賦課徴収費	119	※全額、一般会計からの繰入金を充当
特定健康診査等事業費	27	※全額、前年度繰越金を充当します。
疾病予防費	164	※全額、県の保険給付費等交付金を充当
合 計	352	

○レセプト点検員の通勤手当が不足するため、旅費2万7千円を追加します。

※全額、県の特別交付金を充当します。

＜直営診療施設勘定＞

19万7千円増額し、累計は5,485万8千円となります。内容は次のとおりです。

○国保診療所の避難誘導灯等に不良箇所があるため修繕します。修繕料15万円を追加します。

※全額、一般会計からの繰入金を充当します。

○歯科治療に使用する機材（コントラセット）に不具合があるため修繕します。修繕料4万7千円を追加します。

※全額、一般会計からの繰入金を充当します。

2 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

4万9千円増額し、累計は3億9,096万1千円となります。内容は次のとおりです。

○10月1日からの郵便料金改定に伴い、通信運搬費4万9千円を追加します。

郵便料金改定に伴う補正額内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
一般管理費	16	※全額、一般会計からの繰入金を充当
徴収費	33	※全額、一般会計からの繰入金を充当
合 計	49	

3 介護保険事業特別会計補正予算（第1号）（保険事業勘定）

3,364万円増額し、累計は23億4,757万9千円となります。内容は次のとおりです。

○第1号保険者の死亡等の理由により相続人代表者に保険料を還付するため、保険料還付金10万円を追加します。

※全額、前年度繰越金を充当します。

○前年度交付金等について、実績等に伴う超過交付分を返還するため、返還金 3,354 万円を追加します。

※全額、前年度繰越金を充当します。

第 4 企業会計補正予算

1 下水道事業会計補正予算（第1号）

（1）公共下水道事業

＜収益的支出＞

収益的支出を 801 万 4 千円減額し、累計は 3 億 5,664 万 9 千円となります。内容は次のとおりです。

下水道収益的支出

単位：千円

科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 下水道事業費用	364,663	△ 8,014	356,649	
第1項 営業費用	361,867	△ 8,014	353,853	
第4目 総係費	70,837	△ 8,014	62,823	人件費
合 計	364,663	△ 8,014	356,649	

○人件費 801 万 4 千円を減額します。

（2）浄化槽事業

＜資本的支出＞

資本的支出を 4 千円増額し、累計は 2 万 8 千円となります。内容は次のとおりです。

下水道資本的支出

単位：千円

科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 下水道資本的支出	24	4	28	
第3項 基金組入支出	24	4	28	
第1目 基金組入支出	24	4	28	施設管理基金利息組入
合 計	24	4	28	

○施設管理基金の利息の組み入れのため、基金組入支出 4 千円を追加します。

2 水道事業会計補正予算（第2号）

＜収益的支出＞

収益的支出を 9 万 9 千円増額し、累計は 3 億 2,660 万 6 千円となります。内容は次のとおりです。

水道収益的支出

単位：千円

科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 水道事業費用	326,507	99	326,606	
第1項 営業費	305,319	99	305,418	
第1目 総係費	31,073	99	31,172	郵送料
合 計	326,507	99	326,606	

○10 月 1 日からの郵便料金改定に伴い、通信運搬費 9 万 9 千円を追加します。

<資本的支出>

資本的支出を 198 万 7 千円増額し、累計は 5 億 7,968 万 9 千円となります。内容は次のとおりです。

水道資本的支出

単位：千円

科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 水道資本的支出	577,702	1,987	579,689	
第1項 建設改良費	418,891	1,987	420,878	
第1目 給配水施設改良費	411,039	1,987	413,026	総津配水管新設測量調査設計委託
合 計	577,702	1,987	579,689	

○砥部消防署広田出張所の建て替えに伴い、配水管を新設するため測量調査設計を委託します。委託料 198 万 7 千を追加します。

